

9月25日 第9回菊池市独身者交流会  
**竜門de縁結び! スポ婚**

斑蛇口湖公園をメイン会場に菊池市独身者交流会「スポ婚」を開催。市内外から40人(男21人、女19人)が参加しました。市では、地域資源を生かしたさまざまな婚活事業を実施しており、9回目の今回は「スポーツ」がテーマ。参加者はドッジビーやカヌーなどのスポーツを通じて交流を深めました。



白い椅子を並べ「お洒落な空間」を演出。菊池産の食材を使ったBBQもありました

最後に実施したカップリング調査では、1組のカップルが誕生しました。

9月25日 北宮阿蘇神社奉納相撲  
**赤ちゃんの土俵入り**

北宮阿蘇神社(北宮)で奉納相撲があり、市内外の赤ちゃん10人が化粧まわしに紅白ねじり鉢巻姿で土俵入りしました。同神社の奉賛会と崇敬会が子どもたちの健やかな成長を願って毎年開催しており、大人の力士に抱かれた赤ちゃんが土俵に登場すると会場からは大きな声援が送られました。



赤ちゃんの土俵入り。今にも泣き出しそう

会場では少年相撲大会も開催され、約70人の子ども力士たちが熱戦を繰り広げました。

9月27日 被災地支援活動  
**風船太郎さんがバルーン公演**

バルーンパフォーマーとして全国各地で活躍中の風船太郎さん(岐阜県)が、菊池幼稚園でバルーンショーを行いました。風船太郎さんは東日本大震災以降、毎年被災地支援の公演を続けており、今回は熊本地震で被災した県内4箇所の保育園・幼稚園で公演しました。



大小さまざまな風船を使ったパフォーマンスが披露されました

風船太郎さんは「子どもたちが少しでも笑顔になってくれるとうれしい。これからも活動を続けていきたい」と話しました。

9月19日 文化庁伝統文化事業日本舞踊親子教室  
**敬老会で日舞を披露**

旭志川辺の川上・川下区で敬老会があり、市内の日本舞踊親子教室に通う坂本優里さん(旭志小5年)、美咲さん(旭志小2年)姉妹が日本舞踊を披露しました。熊本の伝統民謡「おてもやん」の陽気な音楽に合わせた踊りが披露されると、会場からは大きな拍手が送られました。



踊りを披露する坂本さん姉妹

敬老会の参加者は「2人のかわいらしい姿と踊りに癒やされた。また踊ってほしい」と笑顔で話しました。

9月25日 「城山の日」清掃活動ボランティア  
**菊池公園をみんなで美しく**

「城山の日」清掃活動が菊池公園一帯で行われ、市内外から約300人が参加しました。公園清掃ときれいな桜を咲かせるイベントとして毎年行われており、今回10回目。参加者は約1時間半かけて、ごみ拾い、落ち葉掃き、桜の胴吹き取りなどを行い、早朝から額に汗を流しました。



参加者の皆さん

参加者の皆さんのおかげで菊池公園が美しくなりました。本当にありがとうございました。

9月27日 企業進出協定  
**JA熊本経済連と立地協定を締結**

JA熊本経済連が田島工業団地内に新たに用地を取得し、農作物の物流基地を新設することが決まり、協定調印式が市役所でありました。物流基地となる新倉庫は来年1月に着工予定。同年9月の操業開始を目指します。総投資額は約16億円を予定しており、新規を含め10人を採用する予定です。田島工業団地への企業進出は平成14年の同団地分譲開始後初めてとなります。



左から加末誠一代表理事会長、江頭実市長

JA熊本経済連が田島工業団地内に新たに用地を取得し、農作物の物流基地を新設することが決まり、協定調印式が市役所でありました。物流基地となる新倉庫は来年1月に着工予定。同年9月の操業開始を目指します。総投資額は約16億円を予定しており、新規を含め10人を採用する予定です。田島工業団地への企業進出は平成14年の同団地分譲開始後初めてとなります。

農政課ブランド推進室  
 ブランド推進マネージャー  
 ままじま たけし  
**前島 越さん**

「聞き手」  
 地域おこし協力隊  
 魅力発信マイスター  
 ままじま たけし  
**伊藤 亮さん**

**地域おこし協力隊通信**  
 vol.1

この仕事で楽しい点を教えてください。

食べるのが好きなので、食に関わるイベントがたくさんあるのは魅力的。生産者さんとの出会いや、あいさつついでに畑で話をするのが楽しいです。

菊池でお気に入りの場所はどこ?

龍門の上にある大滝や、雪野の清水川が好きですね。水がきれいな場所が多くてうれしいです。水を汲み、飲料水として使っています。

これから取り組んでみたいことはありますか?

市長公室広報交流係  
 0968(25)7252

シリーズ  
**菊池の企業**  
 ⑬

問い合わせ先 商工観光課  
 0968(25)7223

菊池市企業連絡協議会の加盟会員を紹介します。市の産業振興や市勢発展のため市内企業62社が加盟している団体です。

国内シェア90%以上を誇る  
**有九州ウエル**  
 ホンダ二輪表皮の生産

◆所在地 赤星1890  
 ◆従業員 31人  
 ◆設立 平成13年2月  
 ☎0968(24)3465

◆主な製品 2輪用表皮、クッション、船舶用シート、2輪用金型など。取引先(本田技研工業(株)、川崎重工(株)、鈴木製作所、ヤマハ発動機など)

◆業務内容 2輪表皮の縫製、溶着、クッション加工、船舶用シート縫製、組み立てなど

◆市民の皆さんへ 販売店を通じて2輪シートの張り替えを実施しています。  
 ホンダドリーム東熊本(菊陽町津久礼43・2) ☎096(232)7321

代表:内藤訓延さん

作業風景

製品写真

食肉工場直営!ママと子の食育レストラン  
**㈱共同 ママトコキッチン**

◆所在地 七城町蘇崎1310・3  
 ◆従業員 15人  
 ◆設立 平成24年7月  
 ☎0968(41)5091

⑨ <http://matatoko.co.jp/>

◆主な製品 自社工場手作りの熊本県産牛豚の加工品(ハム・ソーセージなど)、ノンGMO牛(非遺伝子組換え飼料)ブロック肉

◆業務内容 自社工場「熊本ミートセンター」直営のオーガニックレストラン、ウィンナー作り体験教室、BBQ、ビアガーデン

◆市民の皆さんへ 「お母さんが子どもに安心して食べさせられる」工場直送の新鮮なお肉です。マルシェや工場直売大売出しも随時開催しています。

会社外観

製品写真

代表:山下海南子さん

**10月12日 菊池さくら保育園が交通安全運動  
園児が交通安全を呼び掛けお守り配布**

菊池さくら保育園の園児が、同園近くの国道387号線を通る車に手作りの交通安全お守りを配りました。この取り組みは約30年にわたり続いているもので、ことしは年長組23人が参加。菊池警察署の協力で車に停車してもらい、園児一人一人がお守りを手渡しながらか交通安全を呼び掛けました。ドライバーたちは「ありがとう。安全運転に気を付けるね」と園児らに声をかけていました。



折り鶴の付いたお守りを手渡す園児

**10月9日 くりだごフェスタ  
菊池の秋の味覚を満喫!**

迫龍ふれあいセンターで「くりだごフェスタ」(重味青空楽市部会主催:越猪伸一会長)が開催され、大勢の来場者でにぎわいました。地元名産の栗のPRと地域活性化を目的にことし初開催。会場では水迫地区の特産物販売が行われたほか、先着200人にくりだご汁がふるまわれました。くりのつかみ取り大会やくりのスイーツコンテストなどもあり、会場は大いに盛り上がりました。



爽やかな秋晴れの下、クリ料理を堪能しました

**10月16日 第25回首都圏七城会総会  
ふるさと菊池・七城の夕べ**

東海大学交友会館(東京都)で、第25回首都圏七城会総会が開催され、会員や関係者など54人が参加しました。総会には、地元出身の境和則市議会議員や市担当者も出席。熊本地震の復興への取り組みや義援金・寄付金、ふるさと納税へのお礼を述べました。また、ことし開催する米食味分析コンクール国際大会の進捗状況なども報告。ふるさと菊池へのさらなる協力をお願いしました。



参加者した首都圏七城会の皆さん

**10月15日 ねんりんピック長崎2016  
大活躍! 県代表で5選手が出場**

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている全国健康福祉祭が10月15日から4日間、長崎県で開催され、剣道とゴルフに県代表として本市から5人が出場しました。剣道競技では、監督:森田精一さん、選手先鋒:緒方栄一さん、中堅:續和さん、大将:菊池弘徳さん4人が出場。全国の強豪と対戦し、見事3位に輝きました。ゴルフ競技では中原淳一さんが個人戦に出場し、健闘しました。



剣道競技で3位に入賞した熊本県選手団の皆さん

**10月19日 バザーの収益で保育園にプレゼント  
ブロックのおもちゃに園児が大喜び**

菊池市商工会青年部泗水支部が、富原保育園にブロックのおもちゃを贈呈しました。同支部による寄付はことしで4回目。毎年、すいし孔子公園夏まつりのバザーで得た収益の一部を泗水地区の幼稚園や保育園、学校から1カ所選んで寄付を続けています。

坂崎吉紘支部長は「子どもたちが、夏祭りなど商工会の活動を少しでも知ってくれればうれしい」と笑顔で話しました。



プレゼントに園児らは大喜び。「ありがとうございました」と全員でお礼を言いました

**10月17日 2016 希望郷 いわて国体  
菊池農高の吉永翔司さんが初優勝**

岩手県奥州市でいわて国体の馬術競技が開催され、吉永翔司さん(菊池農業高校2年)が少年ダービー競技で優勝しました。ダービー競技の県勢優勝は7年ぶり。同校での国体優勝は平成12年に馬術競技で優勝して以来16年ぶりの快挙です。吉永さんは「初めての国体出場緊張したが、失敗をおそれずに思いっきりやれてよかった。来年も勝って2連覇したい」と笑顔を見せました。



優勝報告のため市役所を訪れた吉永さん

**10月1日~14日 全国の新聞で熊本地震を振り返る  
泗水図書館で日本各地の新聞を展示**

泗水図書館で熊本地震を報道した日本各地の地方紙を展示した「熊本地震を振り返る~全国の新聞で読む熊本地震~」が開催されました。地震から半年を機に同図書館が企画。北海道から沖縄までの地方新聞13紙と熊本日日新聞などを展示しました。上村奈奈美副館長は「全国で熊本地震がどのように報道されたか見てほしい。今後の防災や復興に生かしてもらえれば」と話しました。



壁へ掲示した地方紙だけで約100ページ。全国紙も閲覧できるように展示

**9月28日 家畜伝染病防疫対策演習  
家畜伝染病に備えて合同演習**

旭志公民館で家畜伝染病防疫対策演習が行われ、関係団体の担当者約100人が参加しました。防疫従事者の危機管理意識高揚を目的に毎年実施されており、防疫対策や態勢などの講話と防疫服の着脱や消毒作業の実演などがありました。参加した担当者は「初動防疫の重要性をあらためて感じた。家畜伝染病などが発生した場合でも迅速に対応できるように準備したい」と話しました。



防疫服の着脱訓練

**10月4日 企業進出協定  
阿蘇製菓株式会社と立地協定を締結**

阿蘇製菓株式会社が田島工業団地内に新たに用地を取得し、工場を新設することが決まり、協定調印式が菊池市福祉会館でありました。

新工場は平成29年6月に着工予定で、総投資額は約10億円。平成30年4月の操業開始を目指します。同社は、現在本社のある菊陽町から本社機能の移転を予定しており、本社工場の従業員を含め、約200人を雇用する予定です。



左から江頭市長、久木康裕代表取締役社長

**10月1日~16日 御所通りで「まちなかギャラリー」  
写真展で商店街を活性化**

商店街に写真を飾る「まちなかギャラリー」が開催されました。景観整備を進める御所通り繁栄会は、昨年各店舗にのれんや花を飾る取り組みを実施。ことしは秋まつりに合わせ、3月に募集した「身近な風景自慢コンテスト」の応募写真約50点を展示しました。「きもの屋いばらき」の茨木國廣さんは「足を止めて写真を見てくれる人も多かった。街の活性化につながってほしい」



店舗の軒先に写真や花を飾り観光客をおもてなし

**10月6日 菊池保育園園児が収穫体験  
大きなサツマイモいっぱい掘ったよ!**

菊池保育園の園児24人が、田中廣利さん(野間口)所有の畑で芋掘り体験をしました。農業体験を通して食の大切さを学んでほしいと田中さんがボランティアで始めたもので、ことしで5年目。紅はるかや紅あずま2種類のサツマイモを収穫しました。田中さんは「子どもたちの笑顔を見るとこちらも元気になる。これからも子どもたちのために頑張りたい」と笑顔で話しました。



参加した園児と田中さん家族

**10月6日 くまもとふるさと食の名人  
川中ツヤさん食の名人に認定**

川中ツヤさん(菊池松島)が「くまもとふるさと食の名人」に認定されました。郷土料理について卓越した知識、経験、技術を有し、伝承活動に取り組んでいる人を県知事が認定するもので、市内では16人の認定者が活躍しています。川中さんは、松島地区で運営する「松島工房」で地元の農産物を使った加工品の販売やピザ、パン作り体験などさまざまな地域活動に取り組んでいます。



認定された川中さん

10月27日 菊池南中3年生社会科授業  
**広報紙で学ぶ地域を支える行政サービス**

菊池南中学校で広報紙を活用した社会科の授業があり、3年生約150人が行政サービスを学びました。地方自治を学ぶ授業の一環で、まずは行政に関心を持ってもらおうと、生徒たちの身近にある広報紙を教材に採用。広報紙を読むことで何が分かるか意見を交わしました。参加した生徒は「広報紙には暮らしに役立つ情報がたくさんある。これからも読むのが楽しみ」と話しました



真剣な表情で広報紙を読む生徒たち

10月25日 熊本県乾しいたけ品評会  
**田中欣生さんが農林水産大臣賞受賞**

平成28年度熊本県乾しいたけ品評会で、シイタケ林家の田中欣生さん(鳳来)が特等賞にあたる農林水産大臣賞を受賞し、報告のため市役所を訪れました。本市での同賞の受賞は8年ぶり。29歳での受賞は歴代最年少で、シイタケの栽培を開始してから5年目での選出は最短です。今回の栄誉に田中さんは「受賞を聞いたときは信じられなかった。本当にうれしい」と喜びを語りました。



左から江頭市長と田中さん

10月18日・20日 隈府小学校・菊池池小学校・菊池北小学校  
**みんなで楽しく稲刈り!おいしいお米たくさん収穫できたよ!**

市内3カ所の小学校で稲刈りがありました。菊池北小では、5年生44人が、赤米やもち米を収穫しました。児童らは横一列に並び一斉に稲を刈り始め、約100平方メートルの田んぼを20分足らずで刈り終わりました。隈府小と菊池池小では、菊池土地改良区の多面的機能支払交付金事業の一環で稲刈り体験が行われ、両校の5年生が6月に植えた稲をそれぞれ刈り取りました。



みんなで楽しみながら収穫(菊池池小)



左上:収穫した稲をコンバインで脱穀(菊池北小) 左下:学校敷地内で天日干し(菊池北小) 右:1株ずつ鎌で刈り取り(隈府小)

11月2日 学力充実研究指定校発表  
**花房小で体育授業の研究発表**

国立教育政策研究所から教育過程の指定を受けている花房小学校が、研究発表会を実施しました。同校は体育の授業を通して学力を高める研究を行っており、この日は県内の教師らに授業を公開。1年生は「まとあてゲーム」を実施し、試合ごとに的の数や時間、投げ方を変えるなど、状況により当てやすくなるかを検証しました。児童は「ジャンプすると投げにくい」など感想を発表しました。



さまざまな状況を想定し、まとあてゲームを楽しみました

10月27日 2016和風文化祭  
**花童が台湾で日本舞踊を披露**

熊本市の舞踊団「花童」の3人が市役所を訪れ、台湾台南市で開催された「2016和風文化祭」の出演を江頭市長に報告しました。熊本地震の後、台湾からの一行が熊本市を訪問した際、花童の演技に心を打たれたことから、同祭への参加を打診したものです。市内出身の小佐井美心さん(☺)は「海外で貴重な体験をさせてもらえて良かった。台湾の皆さんに感謝です」と話しました。



小佐井さん☺と花童の皆さん

10月22日 第16回全国障害者スポーツ大会  
**酒井幸男さんが走り幅跳びで2位**

全国障害者スポーツ大会(2016希望郷いわて大会)が岩手県北上市で開催され、本市から出場した酒井幸男さんが2位に入賞しました。同大会は3日間の日程で開催され、全国から都道府県・指定都市の選手団約5,500人が参加。個人競技6競技、団体競技7競技の13競技とオープン競技4競技で熱戦が繰り広げられました。結果は以下のとおりです。  
**走り幅跳び(壮年の部) 第2位**



走り幅跳び競技で跳躍する酒井さん。記録は4メートル17センチで準優勝

10月19日 JOC全国小学生相撲大会九州ブロック  
**七城小の吉野慶児くんが3位入賞**

鹿児島県でJOCジュニアオリンピックカップ第29回全日本小学生相撲九州予選が開催され、七城小6年の吉野慶児くんが3位入賞。12月4日に東京都の両国国技館で開催される全国大会への切符を手に入れました。吉野くんは小学1年生で相撲をスタート。週3回稽古に通い、家でもトレーニングを続けています。昨年は同大会九州予選でベスト8。ことしは3位と躍進しました。



メダルと賞状を手に市役所を訪れ江頭市長に全国大会出場を報告

11月12日 長年のボランティアの功績を称え表彰  
**故:大林政通さんに感謝状を贈呈**

約30年にわたり泗水西小学校で稲作教育やしめ縄作りといった地域行事にボランティアとして携わり、ことし7月にお亡くなりになった大林政通さん(泗水平野)に、同校のPTAが感謝状を贈りました。この日は全校児童の前で、妻の優子さんに感謝状とことし収穫したお米を贈呈。優子さんは「夫は子どもが大好きで、毎年ボランティアを楽しみにしていた」と振り返りました。



妻の優子さん。同日開催のバザーでは政通さんの功績を称え政通米と名付けられ販売

11月3日 日本リトルシニア全国選抜野球大会  
**熊本大津リトルシニアが全国へ**

熊本大津リトルシニア(団員30人)が10月23日から大分県で開催された2016年度第9回稲尾和久メモリアル秋季大会で優秀な成績を収め、来年3月に大阪府で開催される第23回日本リトルシニア全国選抜野球大会への出場を決めました。本市出身の池邊海音さん(福本一)は「全国大会でも一球一球のプレーを大切に、全力で戦ってきます」と抱負を語りました。



左から尾畠晋さん(旭志中)、池邊さん(泗水中)、中原巧斗さん(菊池南中)、松永知大さん(旭志中)、杉本悠貴さん(泗水中)

10月24日 菊池地区退職女性教職員会  
**菊池公園をボランティア清掃**

菊池地区退職女性教職員会(池部弘子会長)の会員14人が、菊池公園の清掃活動を行いました。会員は菊池神社をスタートし、城山荘周辺を回り公園のグラウンド付近まで清掃。朝早くから額に汗を流しながらごみ拾いや掃き掃除をしました。参加した会員は「ごみはあまり落ちていませんが、訪れた人が歩きやすいように、歩道の落ち葉掃きも行います」と、念入りに清掃していました。



会員の皆さん

10月22・23日 九州ソフトクリームグランプリ  
**吉井牧場「夢みるくソフト」が金**

ソフトクリームの九州1位を決める大会が志志市の県農業公園カントリーパークであり、吉井牧場の「夢みるくソフトクリーム」が金賞に選ばれました。大会には九州内から13店舗が参加。来場客の投票数で順位を決定しました。車で出張販売している西村美樹さんは「自慢の品が多くの人に認められてうれしい。お店を見かけたら気軽に立ち寄りしてほしい」と笑顔を見せました。



受賞した夢みるくソフトクリームを手に笑顔を見せる西村さん